

令和5年度兵庫県津波一斉避難訓練の実施

「津波防災の日・世界津波の日（11月5日）」にあたり、南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震の津波浸水想定区域内にある市町を対象に**緊急速報メールを配信**し、避難に特化した訓練を実施することにより、県民の避難意識の更なる高揚と地域防災力の向上を図る。

● 訓練開始日時

令和5年11月2日（木）10:00

● 実施対象地域

南海トラフ地震 津波浸水想定区域	日本海沿岸地域地震 津波浸水想定区域
神戸市 尼崎市 西宮市 芦屋市 明石市 加古川市 高砂市 播磨町 姫路市 相生市 たつの市 赤穂市 洲本市 淡路市 南あわじ市 <14市1町>	豊岡市 香美町 新温泉町 <1市2町>

山川哲史選手（ヴィッセル神戸DF・尼崎市出身）

● 訓練主催

兵庫県及び上記実施対象地域（15市3町）

● 訓練想定

南海トラフ地震及び日本海沿岸地震の発生とそれに伴う大津波警報の発表

● 訓練内容

津波浸水想定区域を含む県南部・北部すべての沿岸地域で実施

・実施対象地域内の県民約410万人対象の緊急速報メール(大津波警報)一斉配信訓練

- 15市3町内の携帯電話等に配信
- 消防庁・気象庁が同日実施する緊急地震速報訓練に連動したシェイクアウト訓練への取組も訓練参加者に促している

・津波避難・安否確認訓練

・防潮門扉閉鎖訓練 (884箇所)

● 訓練参加規模

津波浸水想定区域内に所在する学校、施設、事業所等

合計 384施設 11万5,686人[※] が参加 ※前年度比 29施設 1,878人増

種 別	参 加 数		
小中高・大学	43校	33,942人	
幼稚園保育所	34園	3,956人	なにわ「難波愛の園幼稚園」(尼崎市)については現地取材可
社会福祉施設	42施設	1,619人	しょうとくえん「いまづ聖徳園」(西宮市)については現地取材可
企 業	241社	42,411人	
その他(官公庁等)	90施設	33,758人	